

成績評価と GPA (Grade Point Average) 制度

成績評価

成績は、試験、実技、実習、レポートの成績及び授業等への参加状況を総合して、「秀・優・良・可・不可 (S・A・B・C・D)」の5段階で評価されます。各授業科目の成績評価基準は、シラバスを参照してください。

GPA (Grade Point Average) 制度

成績評価の基準は大学によって様々ですが、みなさんの成績を一般的に分かりやすく示すためにGPA制度を導入しています。GPA (Grade Point Average) は、成績評価の平均点のことを指します。

① GPAの算出方法

成績評価を受けた授業科目毎の5段階評価を4から0までの点数 (GP : Grade Point) に置き換えて、次の計算方法により算出されます。



$$\text{GPA} = \frac{(\text{成績評価を受けた授業科目のGP (a)} \times \text{当該授業科目の単位数 (b)}) \text{の合計}}{\text{成績評価を受けた授業科目の単位数の合計}}$$

GPAは、成績評価を受けた学期ごとの「**学期GPA**」と、入学時から当該学期までの「**通算GPA**」に区分され、成績開示とともにいちぼる (UNIPA) の成績照会で確認することができます。過去に「不可」の成績評価を受けた科目であっても、その後単位を修得すれば、単位取得した評価に応じたGPに基づいて (「不可」の評価を「上書き」して) 通算GPAを算出します。

【GPAの計算例】

授業科目名	成績評価	GP (a)	単位数 (b)	a×b
〇〇概論	秀	4	2	8
〇〇学	優	3	2	6
□□演習	不可	0	2	0
△△実験	可	1	1	1
計			7	15

$$\text{GPA} = 15 \div 7 = 2.14$$

分子…a×bの合計=15

分母…成績評価を受けた授業科目の
総単位数=7

② GPAの対象とならない科目

- ・自由科目、資格取得関係科目等 (卒業要件単位数に含めることができない授業科目)
- ・編入学等で単位認定を受けた科目等 (5段階の成績評価によらない授業科目)

③ GPAの活用方法

- ・留学時の成績基準
- ・授業料減免や各種奨学金の対象者決定、特待生の選考等
- ・配属学科の決定や、履修科目登録単位数の特例に係る成績優秀者の認定、早期卒業の判定等 [情報科学部のみ]

【成績評価基準】

評価	GP	評点 (試験等の得点)	合 否	評価の説明
秀 (S)	4	90 ~ 100点	合 格	科目の到達目標を十分達成し、到達目標を超えた極めて優秀な成果をおさめている。
優 (A)	3	80 ~ 89点		科目の到達目標を十分達成している。
良 (B)	2	70 ~ 79点		科目の到達目標を達成している。
可 (C)	1	60 ~ 69点		科目の到達目標を最低限達成している。
不可 (D)	0	59点以下	不合格	科目の到達目標を達成していない。未受験を含む。

※定期試験を受験していない場合、定期試験に代わるレポート課題を提出していない場合、又は出席回数が授業の3分の2に満たない場合は、「欠不」と表示します。